

第10回「溶接・表面改質フォーラム」

『 四国企業の技術紹介とシーズ／ニーズのマッチング 』

開催のご案内 (11月20日、発表企業一覧を添付しました。)

本フォーラムは、四国地域の溶接技術と表面改質技術のレベル向上を目指し、平成18年度から開催しているもので、今回で10回目となります。

節目となる今回は、記念フォーラムとして溶接・表面改質に関する四国内の企業の皆様に、「自社の得意な技術」や「自社技術を活かした製品」についてご紹介いただきます。優れた技術や製品を持つ企業について理解を深めることで、ビジネスの連携、製品開発のためのシーズとニーズの出会い、補完技術との出会いなど、有益な場となるものと考えております。

ご興味のある企業の皆様には是非ご参加いただき、お仕事のご参考としていただければ幸いです。なお、本フォーラムは、四国経済産業局が推進する四国テクノブリッジ計画補助事業の一環として実施しておりますが、自立化した持続性のあるフォーラムを目指しています。

— 記 —

- ◆開催日時 平成21年12月 2日(水) 13:00～17:00
- ◆開催場所 (株)西条産業情報支援センター
〔住所：愛媛県西条市神拝甲150-1
JR伊予西条駅から徒歩で約5分、いよ西条I.C.から車で約15分
詳細は「交通アクセスマップ」をご参照ください。〕
- ◆プログラム 13:00～13:20 オープニングセレモニー「4階 研修会議室」
13:20～16:00 企業の技術紹介「4階 研修会議室」(途中休憩)
16:00～17:00 展示・交流会「1階 交流サロン」
16:00～17:00 技術相談コーナー「1階 交流サロン」
- ◆参加費 無料
- ◆申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、FAX またはEメールでお申し込み下さい。
- ◆問い合わせ先 (財)四国産業・技術振興センター 技術開発部 濱野、西山
〒760-0033 香川県高松市丸の内2番5号
Tel：(087)851-7081 Fax：(087)851-7027

[主催] 溶接・表面改質フォーラム(事務局：(財)四国産業・技術振興センター)

[共催] (独)産業技術総合研究所 四国センター

[後援] (予定)

四国経済産業局、中小企業基盤整備機構四国支部、溶接学会四国支部、高温学会四国支部、
(株)西条産業情報支援センター、(財)東予産業創造センター

プログラム

13:00~13:20 オープニングセレモニー「4階 研修会議室」

- ・主催者挨拶：多田野 榮 溶接・表面改質フォーラム 会長
- ・調査報告：橋本 誠一 (財)四国産業・技術振興センター 事務局長

13:20~16:00 企業の技術紹介「4階 研修会議室」(途中休憩) ※ 別紙、発表企業一覧をご参照ください。

「自社の得意な技術」「自社技術を活かした製品」など『売り』をプレゼンテーションしていただきます。「こんな技術を求めています」など『買い』の情報が飛び出すかも知れません。続く「展示・交流会」を有効に活用していただき、ビジネスの連携、製品開発のためのシーズとニーズの出会い、補完技術との出会いなどに繋げていただけます。

- ・発表時間：15分程度/社(10社を予定)

16:00~17:00 展示・交流会「1階 交流サロン」

プレゼンテーションを行った企業のパネル、パンフレット、製品等を展示・説明いたします。企業相互の情報交換や交流を深めていただけます。

16:00~17:00 技術相談コーナー「1階 交流サロン」

(独)産業技術総合研究所、中小企業基盤整備機構四国支部、公設試の専門家による相談コーナーです。些細な事から特殊な事までざっくばらんにご相談ください。名刺交換だけでもしていただければ、将来、きっとお役に立てていただけます。

交通アクセスマップ

(株)西条産業情報支援センター

TEL0897-53-0010 (<http://www.saijo-sics.co.jp/>)



○JR伊予西条駅から
徒歩で約5分(車で約2分)

○いよ西条インターチェンジ
から車で約15分

発表企業一覧

※ 平成 21 年 11 月 20 日現在

※ 記載内容：企業名、ホームページアドレス、所在地（県）、発表概要

【溶接関係】

- ・**（株）タダノ** (<http://www.tadano.co.jp/index.html>) 《香川県》
 移動式油圧クレーンの大型化には、機動性の確保と操作性の向上が重要です。これらの解決策として実用化してきた高張力鋼による軽量化や吊荷動作制御の例を 2、3 紹介いたします。
- ・**（株）香西鉄工所** (<http://www.kozai-iron.co.jp/>) 《香川県》
 当社が現在取り組んでおります、溶接技術開発の現状を 2 点ご紹介致します。
 1 点はファイバーレーザー溶接機を用いた 980MPa 級及び 1160MPa 級高張力鋼の溶接です。2 点目は原子力機器等で要求される、歪の少ないステンレス鋼の溶接です。
- ・**（株）泉鐵工** (<http://www.izumitek.co.jp/izumitop.html>) 《愛媛県》
 ビーム溶接施工の注意点、又はビーム溶接の代表的な継手形状に関してご紹介いたします。
- ・**（株）四国溶材** (<http://www.sweco.co.jp/index.html>) 《愛媛県》
 時代とともに、溶接の技術や材料も多様化しています。当社では半世紀をかけて培った技術と経験を活かし、充実した環境の中で日々新しい溶接技術と材料の開発に取り組んでいます。当社製品は徹底した品質保証体制によって、世界のユーザーから高い評価を得ています。

【表面改質関係】

- ・**（株）ユーミック** (<http://www.u-mic.co.jp/index.php>) 《香川県》
 めっきは工業力を支える技術のひとつとして不可欠なものです。鉄鋼、SUS、銅、アルミ等の表面に目的に応じた（めっき）金属薄膜を析出させ、防錆や装飾だけでなく、耐磨耗・潤滑性・電気特性・光特性を付与できます。
- ・**（株）マシンパーツ** (<http://www.machine-parts.co.jp/>) 《徳島県》
 EIP 技術は、母材となる金属表面に異種金属膜を形成した後、電子ビームの熱エネルギーを用いてこれらの金属を熔融させ、合金層を形成する表面改質技術です。合金化させたい金属の種類や数を変えらることで様々な特性を持つ合金層を形成できます。
- ・**（株）睦技研** (<http://www.mutsumi-giken.co.jp/>) 《徳島県》
 当社は表面処理技術全般（めっき、塗装等の受注加工）、家具類（スチール・アルミ椅子等）の製造販売を行っています。多品種小ロットに対応でき、創業以来 60 年の経験と技術を有しています。自社の技術開発事例を中心に紹介いたします。
- ・**（株）谷口金属熱処理工業所** (<http://www.taniguchi-mht.co.jp/>) 《愛媛県》
 当社は金属熱処理のノウハウとアイデアを集結し、熱処理の悩みである処理品の歪みを低減し、冷却過程でホットガスを利用することにより環境保全にも貢献する『新型浸炭マルクエンチ炉』を開発致しました。実験データにてその性能をご説明致します。

【その他】

- ・**（株）LLP（有限責任事業組合）トライアウトえひめ** 《愛媛県》
 地方活性化と LLP の現状についてご紹介いたします。

